

令和7年度生成AI利用ローカル環境構築業務

| No. | 目 次 | 記載依頼内容 |
|-----|----------------------|---|
| 1 | 1 全体概要 (1)全般 | 本委託業務の背景や目的、必要性を考慮した上で、全体の枠組み、基本的な考え方、想定効果等のアピールポイントを記述すること。 |
| 2 | 2 構築・提供 (1)ハードウェア | 仕様書「5(1)生成AI利用ローカル環境構築」ア、イ、ウに関して、次の項目について記述すること。 ①性能要件を満たす環境(サーバ、GPU、メモリ、ストレージ等)の具体的な構成と、選定した技術的根拠 ②gpt-oss 120bを用いた場合の生成パフォーマンスと、その根拠資料 ③クライアント端末が生成AI利用ローカル環境を利用する具体的な構成 |
| 3 | 2 構築・提供 (2)管理ツール | 仕様書「5(1)生成AI利用ローカル環境構築」エに関して、次の項目について具体的な内容を記述すること。 ①システム健全性や利用状況を直感的に把握できるダッシュボードの提供 (例 GPU/CPU/メモリ使用率、LLM毎の利用統計、API応答時間、エラー発生率、ユーザ毎の利用ログ等) ②ダッシュボードで得られる情報の活用 |
| 4 | 2 構築・提供 (3)ソフトウェア | 仕様書「5(1)生成AI利用ローカル環境構築」カに関して、次の項目について記述すること。 ①ソフトウェア面でパフォーマンスを最大化するための具体的な構成やアーキテクチャと、期待される効果 ②導入予定のソフトウェア(名称、概要、ライセンス形態等)の具体的な構成と選定根拠 ③RAG機能を実現する具体的なアーキテクチャ |
| 5 | 2 構築・提供 (4)動作実績 | 仕様書「5(1)生成AI利用ローカル環境構築」キに関して、次の項目について記述すること。 ・高い生成パフォーマンスを発揮できる環境の実績や検証結果 |
| 6 | 3 技術支援 (1)実証 | 仕様書「5(2)生成AI利用ローカル環境技術支援」イに関して、次の項目について記述すること。 ・2つの実証においてどのような技術活用し、有効な結果を導き出すか、効果的なアイデアや具体的なアプローチと見解 |
| 7 | 3 技術支援 (2)運用支援 | 仕様書「5(2)生成AI利用ローカル環境技術支援」ウに関して、次の項目について具体的に記述すること。 ①運用支援の実施手法と体制 ②運用支援を実施する技術者のスキルセットと実績 |
| 8 | 4 研修 (1)操作説明会 | 仕様書「5(3)生成AI利用ローカル環境の研修」アに関して、次の項目について具体的な内容を記述すること。 ・研修又は操作説明会 |
| 9 | 5 追加提案 (1)その他 | 本委託業務全般について、本仕様書に記載されていない事項であっても、貴社が追加提案する構成やアイデア等があれば記述すること。 その場合、貴社が提示する見積の範囲内で実施するものとする。 |
| 10 | 6 付属資料 (1)実施体制 | 仕様書「7. 実施体制」に関して、次の項目について記述すること。 ・本委託業務の各工程ごとの体制 ・他の企業に外部委託を予定している場合は、外部委託予定企業とその体制(委託内容、割合等含む) ※なお、本委託業務の実施体制における外部委託にあたっては別途本県の承認を要するため、外部委託予定企業を記載したとしても、本県がこれを承認することを保証するものではない。 |
| 11 | 6 付属資料 (2)実施計画 | 仕様書「8. 実施計画書の提出」に関して、契約締結後から構築・検証・実証・検収等のスケジュールについて記載すること。 |
| 12 | 6 付属資料 (3)契約実績 | 過去2年の間に実施した、他自治体における生成AI利用ローカル環境提供業務に係る実績について、業務名及び簡潔な業務内容の説明、自治体(民間企業)名、職員(社員)数、受注金額、契約期間等を記載すること。 |
| 13 | 6 提案見積 (1)見積内訳 | ① 本委託業務の見積総額を記述すること。また、本委託業務内容である次の内訳を明記すること。 (1)生成AI利用ローカル環境構築 (2)生成AI利用ローカル環境技術支援 (3)生成AI利用ローカル環境の研修 ② 日本円で、税抜価格で表記すること。 ③ 月次文字数を追加できる場合は、本委託業務の見積と別に月次文字数追加単位とその価格を記載すること。 |